

# 御殿場

国際  
ロータリー  
第2620地区

# ロータリー

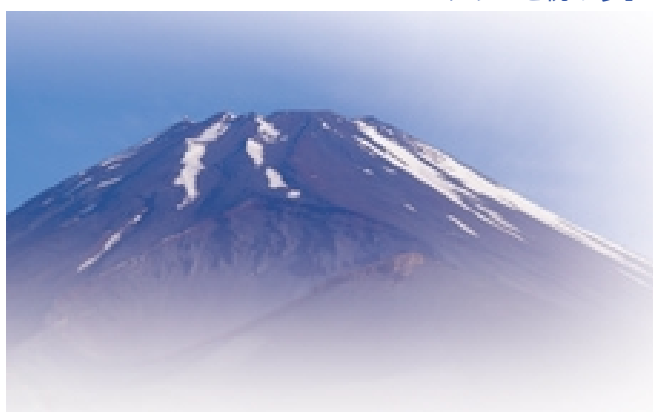
# クラブ

# 週報

NO.1



“CELEBRATE ROTARY” 「ロータリーを祝おう」



第1850回  
例会プログラム  
2004.7.1

例 会 場 / ホテル御殿場館21

開 会 点 鐘 / 12:30

ロータリーソング / 我等の生業

内 容 / ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐  
会長・幹事挨拶 会長・幹事

## 会 員 慶 事

### 誕生日

7月 2日 渡邊俊彦 君

### 夫人誕生日

7月 3日 勝間田芳麿君 ご夫人 喜代子様

7月 3日 秋田 悦夫君 ご夫人 恵美子様

### 連続出席

6月26日 大庭健一郎君 1年間

6月29日 小野寛幸君 9年間

7月 1日 水口正宏君 22年間

## 当たり前の事を、当たり前

会長挨拶 水口 正宏



早いもので、私が会長を務めさせて頂いた1年も最終例会となり、稲葉次年度会長にバトンを手渡す時が来ました。クラブ会員の皆さん、1年間に亘ってのご協力本当にありがとうございました。『さらりとしたロータリーライフを』などと、梅酒のコマーシャルのような適当なことを言ったことを今更反省してみても始まらないことですが、要は自然体で行こうという気持ちから口に出てしまったにもかかわらず、多くの方に共鳴して戴いたことに改めて感謝申し上げます。

アメリカの鉄道の踏切には「Stop・Look・Listen」と書いてあるそうですが、私も一つの節目でちょっと立ち止まって、周りを見回して耳を傾け、自分の心と過ぎ来し方を確かめてみる心境です。結局、「なあ～んだ何にも残っていないじゃないか」と、忸怩たる思いばかりです。しかし本音を言えば、ふと足を止めて道端の草花に目を向ける余裕が出来たというのでしょうか、芭蕉の「よく見れば なずな花咲く 垣根かな」ではありませんが、ほっとしているところです。

まだまだ本当のところは余裕など全くありませんが、ロータリーに関してはこれからも、さらりと自然に添って生きるということになるでしょう。私が思う「さらり」というのは、まず自己主張が先に立ち、権利を主張したり、相手の落ち度を追及するアグレッシブな姿勢ではなく、今の状況に感謝できるような生き方・・・などと言うと、またまた格好付けてと言われそうですが。

年を取れば取るほど感動が少なくなってきた感じがしますが、窓を開ければ青空が見える、鳥が飛んでいる、それを自分の目で見ることが出来る・・・。空気のように当たり前を感じていることが、当たり前でなくなった時は大変な時ですから、当たり前の「今」に感謝しつつ生きて行きたいのです。

## 会長 水口正宏



本年度のジョナサンB・マジア  
ベR I会長のターゲットは Lend a  
Hand「手を貸そう」でしたが、こ  
の単純・簡潔な字句を初めて見た時、  
咄嗟に Simple is Best「さりとした  
ロータリーライフを」という思いに駆られ、会員夫々  
の思いを大いに発揚させていただきたいと提案いた  
しましたら、多くの方に共鳴していただきました。

年間を通して一番嬉しかったことは、狩野住夫君  
と豊山篤君の入会でした。前年度末の勝間田太住君  
の入会で、何とか60名に回復したところでしたが、  
純増2名・退会者0名で今年度を終わることが出来  
ます。狩野君の新会員卓話では、ブラジル駐在はペン  
チャーよりもアドベンチャーだったという話が印象  
的でした。

もう一つの喜びは、豊山徹也君の病氣回復と復帰  
です。スタート時点の事情を顧みずに国際奉仕委員  
長をお願いし、復帰までの大半を渡邊俊彦副委員長  
が見事にカバーしてくれたことも、忘れ難い思い出  
となります。

地区目標の年次寄付についても、財団寄付・ポリオ  
プラス協力金など地区内には実績0の所が幾つかあ  
る中で、我クラブは義務を果たすことが出来ました。

残念なことは、33年間続いてきたローターアクト  
クラブの活動が、芹澤正明委員長の懸命な助力にも  
かわらず、会員増が見込めないために休止のやむ  
なきに至ったことです。

その他の委員会については、いずれも御殿場らし  
い活動が例年のように展開されましたが、何と言っ

ても細大漏らさず百事万般に亘って気配りをしてく  
れた梶原幹事なくしては、この1年は何も語ること  
が出来ません。素晴らしい幹事に恵まれて羨ましい  
と、多くの会員から言われ、私がさりとした・・・  
などと嘯いていられたのも全く梶原幹事のお陰です。

ともあれ、大きな飛躍こそなかったものの、大過  
なくこの一年を終わることが出来るのは、会員皆様  
のご支援、ご協力の賜物です。重ねて御礼を申し上  
げ、退任させていただきます。

## 幹事 梶原一正



2003年7月3日第1800回例会より、  
2004年6月24日第1849回例会まで、  
50回の例会と各種の行事が開催され、  
夫々の内容が充実し、盛大に執り  
行なうことが出来ました。会員の  
皆様に賜ったご協力に心より感謝申し上げます。

水口会長が会長方針で示された『さりとしたロー  
タリーライフを』エンジョイできるように、気配り・  
心配り・目配り・手配り・声配りの五つをモットー  
に努力してきたつもりですが、果たして皆様のご期  
待に沿えられたのだろうかと考えているところです。

この一年間、至らぬ幹事であったかもしれませんが  
が、この機会を与えられたことを感謝し、この経験  
を糧として今後のRC活動に尽力していきたいと思っ  
ています。

最後に、歴代会長・幹事・会員の皆様そして御殿  
場RCの栄えある歴史に敬意を表しつつ、皆様から  
戴いた厚き友情に改めて感謝申し上げます。

## 6月24日の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
62名	59名	55名	93.22%	100%

欠席者(4名)

勝又敏雄君・根上眞一君・大森清治君・小野篤之君

やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

## 6月10日のメーキャップ

5名

橋本喜市君	6月 2日	G R A
神谷高義君	6月16日	G R A
芹澤正明君	6月16日	G R A
大森清治君	6月18日	沼 津
菅沼 久君	6月18日	裾 野

## ☺ 6月24日のスマイル

1年間のご支援とご協力ありがとうございました。

水口正宏君、梶原一正君

お陰さまで6月9日に満77歳となりました。まだ年齢の実感はありませんが、今後も元気で楽しく生きていくつもりです。 勝間田豪亮君

ローターアクトの最終例会に参加していただいた皆さん、ありがとうございました。 芹澤正明君

先週はゴルフもやらないのに参加賞をいただきました。大変楽しい一泊例会でした。 稲葉博之君

先週はメンバーに恵まれ、ゴルフコンペで優勝させていただきました。

臼井良太君

先週の一泊例会には、多数のメンバーの方に参加していただきありがとうございました。 親睦活動委員会

御殿場  
ロータリー  
クラブ

第2620地区



例会日/木曜日

例会場・事務局/YMCA東山荘

静岡県御殿場市東山1052

電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138

<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/稲葉 博之

幹 事/高村 繁男

会報委員長/橋本 喜市